



2025.3 Vol.70
GIteC NEWS

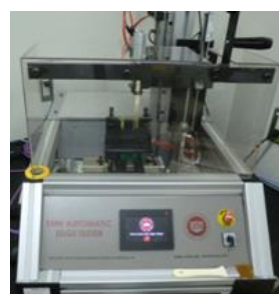
GIteC 岐阜県産業技術総合センター
Gifu Prefectural Industrial Technology Center

開催報告

令和6年度 次世代企業技術者育成事業 分野横断応用研修 「ISO刃物耐久試験機活用」課程

県内の刃物関連企業等を対象にした次世代企業技術者育成事業 分野横断応用研修「ISO刃物耐久試験機活用」課程を開催しました。この試験機は、包丁をはじめとする家庭用刃物の切れ味とその耐久性を評価するためのISO国際規格に準拠した試験機です。研修では「ISO規格と試験の概要」と「試験機の操作手順」の座学の後、持ち込みサンプルを対象とした実習を行いました。受講者からは「ISOで定められた切れ味試験の内容を詳しく知ることができた」「曖昧だったところが理解できた」などの感想をいただきました。

本試験機は令和7年度より開放機器として企業の皆様にご利用いただける予定です。利用料金や取扱いの詳細は、令和7年4月以降にお問い合わせください。



試験機の外観

◆研修概要

- 【場 所】岐阜県産業技術総合センター
- 【座 学】令和7年2月13日（木） 参加者6名
- 【実 習】令和7年2月14日（金） 参加者4名
- 【講 師】岐阜県産業技術総合センター職員



※ISO刃物耐久試験機（刃先耐久試験機）の概要は上の二次元コードまたは、次のURLからご確認ください。
URL: https://www.gitec.rd.pref.gifu.lg.jp/files/letters/2023/letter_gitec_2023_49.pdf



座学の様子

問い合わせ先

金属部

開催報告

令和6年度 次世代企業技術者育成事業 分野横断応用研修 「製紙基礎」課程

県内の製紙関連企業等を対象にした次世代企業技術者育成事業 分野横断応用研修「製紙基礎」課程を開催しました。研修では紙の機能性や特性を向上させる製紙薬品の紹介と紙力増強剤の添加量の違いによる強度変化を検証するため、タッピ抄紙機によるシート作製と物性評価（引張強度試験、破裂強度試験）を実施しました。

◆研修概要

- 【日 時】令和7年2月21日（金） 13:30 ～ 16:30
- 【場 所】岐阜県産業技術総合センター
- 【参加者】4名
- 【内 容】

〈座学〉製紙に機能を持たせる製紙薬品等の紹介

〈実習〉紙力増強剤を添加したタッピ抄紙機によるシート作製
抄紙したシートの物性評価（引張強度試験、破裂強度試験）



研修の様子

問い合わせ先

繊維・紙業部

補助金紹介 伴走支援型イノベーション創出推進事業のご紹介

岐阜県では、大学や公設試験研究機関等と共同で研究開発等を行うオープンイノベーションに取り組む県内中小企業を支援する「伴走支援型イノベーション創出推進事業」を行っています。大学や公設試験研究機関等の技術シーズや他社の開放特許等を活用して、製品の試作開発や生産現場の設備導入等を行う事業を支援します。

この補助事業では、当センターを含む県試験研究機関が分析や評価、助言等の伴走支援をいたしますので、企業単独での開発と比べて早期の現場導入や事業化につながる効果も期待できます。補助金の活用をご検討される際は、当センターにもご相談ください。

伴走支援型イノベーション創出推進事業補助金の概要

【補助対象事業】① 試作ステージ：技術シーズ・開放特許等の実用性を検証するための試作開発事業

② 実装ステージ：技術シーズ・開放特許等を企業現場へ実装するための設備導入や周辺技術開発等を行う事業

【補助対象者】県内中小企業等

【補助率】1/2

【補助額上限】① 試作ステージ：100万円／② 実装ステージ：1000万円

【補助条件】大学・公設試験研究機関の技術シーズ又は企業の開放特許等を活用すること

【スケジュール】募集：令和7年3月21日（金）～5月7日（水）、事業期間：6月～2月末（予定）

【事業の流れ】



問い合わせ先

県庁商工労働部 産業イノベーション推進課

研究助成紹介

ぎふ技術革新センター運営協議会 共同研究助成事業 新規テーマ募集

「ぎふ技術革新センター運営協議会」は、ぎふ技術革新センターを含む岐阜県産業技術総合センターを活用した産学連携活動の活性化を目的に各事業を実施しています。セミナーや研修会などの開催の他、特別会員、正会員は、共同研究助成事業、依頼試験や機器利用の経費の一部を支援する助成事業を実施しています。

現在、共同研究助成事業の令和7年度新規テーマを4月15日（火）まで募集をしています。申請できるのは特別会員・正会員のみですが、新年度を機に正会員の入会手続き（会員区別の切替えを含む）を行っていたのであれば、申請することができます。入会にあたっては、本協議会の主旨に賛同いただき入会をお願いします。協議会事業や入会の詳細は、協議会事務局までお問い合わせください。

ぎふ技術革新センター運営協議会 共同研究助成事業の概要

ぎふ技術革新センター等を活用し、新技術・新製品開発等の共同研究を行う研究会（2者以上の機関で構成）に対し、研究費を助成します。

- ・ 最長2年度の助成、助成率10/10
- ・ 助成額は、初年度目が上限300万円／年、2年度目は初年度交付額の2/3が上限
- ・ 研究会の代表者は協議会の特別会員もしくは正会員

問い合わせ先

産学連携部（ぎふ技術革新センター運営協議会事務局）